

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
2018年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)		付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	公表 連結貸借対照表 金 額		
(資 産 の 部)			
現金預け金	1,051,482		
コールローン及び買入手形	200,599		
買入金銭債権	41,770		
特定取引資産	19,429		
金銭の信託	3,700		
有価証券	1,597,906	6-a	
貸出金	8,263,507	6-b	
外国為替	8,968		
リース債権及びリース投資資産	65,983		
その他資産	122,820		
有形固定資産	71,228		
無形固定資産	36,637	2	
退職給付に係る資産	9,838	3	
繰延税金資産	2,382	4-a	
支払承諾見返	76,894		
貸倒引当金	△ 40,372		
投資損失引当金	△ 54		
資産の部合計	11,532,724		
(負 債 の 部)			
預金	9,474,374		
譲渡性預金	150,560		
コールマネー及び売渡手形	69,661		
売現先勘定	104,080		
債券貸借取引受入担保金	68,589		
特定取引負債	7,499		
借入金	283,200		
外国為替	3,888		
新株予約権付社債	84,992		
信託勘定借	228		
その他負債	127,043		
退職給付に係る負債	20,199		
役員退職慰労引当金	325		
睡眠預金払戻損失引当金	1,166		
偶発損失引当金	1,505		
ポイント引当金	353		
特別法上の引当金	11		
繰延税金負債	65,340	4-b	
支払承諾	76,894		
負債の部合計	10,539,915		
(純 資 産 の 部)			
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	702,591	1-c	
自己株式	△ 52,183	1-d	
株主資本合計	796,137		
その他有価証券評価差額金	194,349		
繰延ヘッジ損益	561	5	
為替換算調整勘定	△ 2,697		
退職給付に係る調整累計額	2,715		
その他の包括利益累計額合計	194,928		3
新株予約権	350		1b
非支配株主持分	1,392	7	
純資産の部合計	992,808		
負債及び純資産の部合計	11,532,724		

(注)規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、「規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表」の記載は省略しております。

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)
2018年3月末 自己資本比率(パーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
資本金	90,845	
資本剰余金	54,884	
利益剰余金	702,591	
自己株式	△ 52,183	
株主資本合計	796,137	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	796,137	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	
うち、利益剰余金の額	702,591	
うち、自己株式の額(△)	52,183	
うち、上記以外に該当するものの額	-	

国際様式の 該当番号

1a
2
1c

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	36,637	

参照番号
2

上記に係る税効果	10,983	全額費用認識した場合の繰延税金資産
----------	--------	-------------------

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	25,653	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)、税効果控除後
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号

8
9

20
24
74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
退職給付に係る資産	9,838	

参照番号
3

上記に係る繰延税金負債	2,949	
-------------	-------	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
退職給付に係る資産の額	6,889	繰延税金負債控除後

国際様式の 該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	2,382	
繰延税金負債	65,340	

参照番号
4-a
4-b

その他の無形固定資産の税効果勘案分	10,983	全額費用認識した場合の繰延税金資産
退職給付に係る資産に係る繰延税金負債	2,949	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号
10

21
25
75

連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)
2018年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	561	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	561	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
有価証券	1,597,906	うち 金融機関向け出資等57,399百万円
貸出金	8,263,507	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等110,333百万円

参照番号
6-a
6-b

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有資本調達手段の額	99	
普通株式等Tier1相当額	99	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	144,857	
普通株式等Tier1相当額	11,935	
その他Tier1相当額	1,597	
Tier2相当額	36,625	
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	94,698	
その他金融機関等(10%超出資)	22,776	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	22,776	

国際様式の 該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
非支配株主持分	1,392	

参照番号
7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
その他Tier1資本に係る額	356	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
Tier2資本に係る額	83	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後

国際様式の 該当番号
5
34-35
48-49

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明
2018年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

(単位:百万円)		付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式の該当番号
	公表 貸借対照表 金 額		
(資 産 の 部)			
現金預け金	1,041,112		
コールローン	200,599		
買入金銭債権	41,770		
特定取引資産	19,392		
金銭の信託	3,700		
有価証券	1,615,589	6-a	
貸出金	8,287,488	6-b	
外国為替	8,844		
その他資産	96,175		
有形固定資産	67,092		
無形固定資産	36,885	2	
前払年金費用	5,813	3	
支払承諾見返	115,510		
貸倒引当金	△ 36,386		
投資損失引当金	△ 54		
資産の部合計	11,503,533		
(負 債 の 部)			
預金	9,539,769		
譲渡性預金	156,460		
コールマネー	69,661		
売現先勘定	77,964		
債券貸借取引受入担保金	68,589		
特定取引負債	7,502		
借入金	257,936		
外国為替	3,889		
新株予約権付社債	84,992		
信託勘定借	228		
その他負債	97,768		
退職給付引当金	18,573		
役員退職慰労引当金	115		
睡眠預金払戻損失引当金	1,166		
偶発損失引当金	1,505		
ポイント引当金	305		
繰延税金負債	63,534	4	
支払承諾	115,510		
負債の部合計	10,565,475		
(純 資 産 の 部)			
資本金	90,845	1-a	
資本剰余金	54,884	1-b	
利益剰余金	650,311	1-c	
自己株式	△ 52,183	1-d	
株主資本合計	743,857		
その他有価証券評価差額金	193,179		
繰延ヘッジ損益	671	5	
評価・換算差額等合計	193,850		3
新株予約権	350		1b
純資産の部合計	938,058		
負債及び純資産の部合計	11,503,533		

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)
2018年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
資本金	90,845	
資本剰余金	54,884	
利益剰余金	650,311	
自己株式	△ 52,183	
株主資本合計	743,857	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	743,857	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,729	
うち、利益剰余金の額	650,311	
うち、自己株式の額(△)	52,183	
うち、上記以外に該当するものの額	-	

国際様式の 該当番号

1a
2
1c

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
無形固定資産	36,885	

参照番号
2

上記に係る税効果	11,058	全額費用認識した場合の繰延税金資産
----------	--------	-------------------

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
無形固定資産 その他の無形固定資産	25,827	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)、税効果控除後
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号

9

20

24

74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
前払年金費用	5,813	

参照番号
3

上記に係る繰延税金負債	1,742	
-------------	-------	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
前払年金費用の額	4,070	繰延税金負債控除後

国際様式の 該当番号

15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金資産	-	
繰延税金負債	63,534	

参照番号

4

その他の無形固定資産の税効果勘案分	11,058	全額費用認識した場合の繰延税金資産
前払年金費用に係る繰延税金負債	1,742	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の 該当番号

10

21

25

75

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明(付表)
2018年3月末 自己資本比率(バーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表 (単位: 百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	671		5

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	671	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表 (単位: 百万円)

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
有価証券	1,615,589	うち 金融機関向け出資等51,746百万円	6-a
貸出金	8,287,488	劣後ローンを含む うち 金融機関向け出資等110,333百万円	6-b

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	99		
普通株式等Tier1相当額	99		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	144,731		
普通株式等Tier1相当額	13,132		18
その他Tier1相当額	1,763		39
Tier2相当額	40,443		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	89,392		72
その他金融機関等(10%超出資)	17,248		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	17,248		73